

**① 学習の目標**

「武家政治の成立と封建制度について考えよう」

**② 準備するもの**

教科書 p 58～63、問題集「社会の自主学習」本誌 p 28～31、社会の自主学習ノート p 15～17

**③ 学習の方法・手順**

1. 教科書の上記ページを通読し、問題集のノートに解答を記入する。
2. 1年生の学年末に既習した内容なので、授業ノートなどを参考にして、知識を確認しながら解いてみる。

**④ 学習のポイント・取り組み方の例**

1. 「一所懸命」＝「封建制度」について、既習内容を確認しながら、学習ノートに記入する。<30分>
2. 「いざ鎌倉」＝「幕府の仕組みと御成敗式目」について、上記の作業を行う。<30分>
3. 「祇園精舎の鐘の声」＝「鎌倉文化」について、上記の作業を行う。<30分>
4. 「資料から考え方」＝「封建制度についての資料問題」について、上記の作業を行う。<30分>
5. 「まとめよう」＝「1.～4.までの確認」について、上記の作業を行う。<60分>

**⑤ 自己評価の仕方**

1. 1年生学年末の授業での既習内容を、正しい知識・理解として定着させているかを、ノート記入の方法で確認させる。
2. 歴史的分野の学習内容の流れの中での知識・理解として評価するために、学校での学習活動が再開された段階で、自己評価をカード形式のプリントに改めて記入させて、評価する。